

広報 2017

ちの
Chino City

平成29年

No.881

11月号

移住してよかった、茅野市に。

【今月の表紙】表紙の写真は、神奈川県から移住してきた西尾正彦さん。現在、北山で喫茶店を経営しています。数ある自治体の中で「茅野市がいい!」と茅野市を選んで移り住んできた人がいます。移住してきた方々がどんな思いで茅野市に来たのか、茅野市のどんなところが好きなのか。生まれたときから茅野市に住んでいる人が気付けなかった「いいところ」が茅野市にはありました。



この場所がゆったりした中でも
賑やかな場所になってほしい。

茅野市の魅力って一体なんだろう。茅野市のここが素晴らしい、茅野市のここがすごい、と胸を張って言えることはなんだろう。長く茅野市に住んでいるとなかなか見えづらい故郷の魅力ですが、数ある自治体の中で「茅野市がいい！」と茅野市を選んで移り住んできた人がいます。

神奈川県から移住してきた西尾正彦さん。移住のきっかけは「野沢菜」でした。

「野沢菜漬けの漬け方を知りたい」と思い『楽園信州ちの』の『物件見学ツアー＋野沢菜漬け体験』で、現在、私の居住している売り家を見つけました。この住宅の裏に小さな農地がありました。私のような農家ではない一般人は登記ができないとのことで、農家になることにしました。稲作は初体験ですが、いい師匠にめぐまれて稲作をはじめました。まさしくこのことが私に移住を決定つけた原因です。」

農家としてお米や野菜づくりを始めた西尾さん。そんな西尾さんは現在、湯川の河童の湯近くで「西尾珈琲」を経営しています。



「喫茶店をやりたいと思ったのはごく最近のことです。中学生のとき文化祭で音楽喫茶をやったことが心のどこに残っていたんだと思います。」子どものころの思い出を今、茅野市で形にした西尾さん。西尾さんの淹れるコーヒーはお店で焙煎から丁寧に作られる本格的なもの。同時に魅力的なのは西尾さんの人柄。西尾さんのつくる喫茶店の雰囲気、多くの常連客がやってきます。

「私はこの辺り一帯を「コーヒーの聖地」にしたい。同じムラにコーヒーのお店がいくつもあっていい。この場所がゆったりした中でも賑やかな場所になってほしい。定年後に野菜を作ったり、お店を出したりしたら楽しいところだと思います。」コーヒーを通じて地域を盛り上げたいと語る西尾さんの言葉からは、茅野市をとてもちに入っているという気持ちが伝わってきました。



家族で自然に寄り添って暮らしたい。

東京から移住してきた久村周ーさん。以前はイギリスの自然派化粧品やアロマオイルなどを輸入販売する代理店で、直営店舗のプランニングや販促物の制作を行っていました。

そんな久村さんにとって茅野市への移住の決め手となったのはどのようなことだったのでしょうか？

「東日本大震災を機に、家族で自然に寄り添って暮らしたいと思い、2016年の春に茅野市に移り住みました。地縁はなかったですが、母方が長野の出だったこと、両親や兄弟、友人が住む東京と行き来がしやすいこと、そして八ヶ岳の裾野に広がる自然豊かなまちの雰囲気が入って茅野に決めました。」

茅野市への移住の決め手に「アクセスの良さ」と「まちの雰囲気」を挙げた久村さん。私たちの住む茅野市が選ばれる理由が見えてきた気がします。

移住するにあたりもうひとつ重要なことは移住先で仕事があるかどうか。久村さんは茅野市でどんなお仕事に就いているのでしょうか。

「地域密着で店舗や住宅の設計施工をしている茅野の工務店に勤めています。まちの活性化のために自社でも飲食店や物販店を運営しているのも面白いです。入社後、地域のためにもっと良質な住宅を提供したいと思い、住宅事業部を立ち上げて責任者をやっています。」

茅野市を気に入って移住してきた久村さんが「地域のために」と仕事に打ち込んでくださることで、茅野市の魅力をさらに高めているのではないのでしょうか。

最後に、実際に移住してみて茅野市のことが気に入っている、よかったと思えることは何か尋ねました。

「自然豊かで水も空気もきれいなこと。通勤が劇的に楽になったこと。何より地元の皆さまが快く受け入れてくれていることです。休みになると大勢訪れる観光客や別荘族を見るたびに、それだけ魅力的な場所なんだと思います。」

妻と子供たちもすっかり馴染み、自分も東京にいた時よりずっと地に足がついている感じがして、家族みんなで『こんなに素敵な暮らしなら、もっと早く来ればよかったね』とよく話しています。」

久村さんの言葉に、何だか茅野市民であることが誇らしく感じてしまいました。

まちとひとの新しいご縁を、大切に結ぶ 田舎暮らし楽園信州ちの協議会

田舎暮らしがしたい！と思っても、新しい場所での暮らしには不安も多く、誰に相談したらいいかわからない…。そんな方々をサポートしているのが「田舎暮らし楽園信州ちの協議会（通称『楽ちの』）」です。西尾さんも久村さんも、「楽ちの」との関わりの中で移住を実現しました。市民のみなさんにもぜひ知っていただきたい、「楽ちの」の活動の一端をご紹介します。

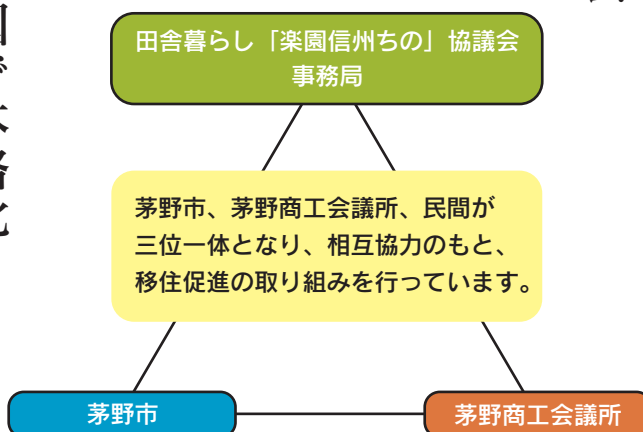


↑ 昨年作成した移住推進PRムービー「風のように移ってみる」の1シーン。動画は楽園信州ちののホームページ（<http://rakuc.net/>）でご覧いただけます。

移住促進は全国で本格化

移住希望者向けの雑誌の読者アンケートで、長野県は「移住したい都道府県」の総合第1位に11年連続で選ばれています。茅野市で生まれ育った方には当たり前に感じられる自然豊かな環境も、八ヶ岳の雄大な景色も、野菜や水のおいしさも、都会に住む人たちにとっては憧れの対象。この土地ならではの大きな魅力なのです。

東京の有楽町にあり、首都圏在住者向けに移住情報を発信している「ふるさと回帰支援センター」によると、移住相談件数及びセミナー（相談会）への参加者数を平成20年と昨年とで比較すると10倍以上に増えています。一方、少子高齢化が深刻化する中、若者の定住をいかに促進するかという課題は全国の市町村に共通する切実な問題です。これに伴い近年では多くの地方自治体で移住促進の取り組みが本格化していますが、茅野市では、平成21年くらいから早く行政・商工会議所・民間が一体となって「楽園信州ちの」を組織し、さまざまな取り組みを行っています。



移住へと至る 道のりをサポート

移住すること、そして移住先を選ぶことは人生の大きな決断です。たとえ親戚や友人が住んでいる、観光で何度も訪れたことがあっても、住む場所として考えるとさまざまなことを検討しなくてはなりません。気候や環境、住まい、就労、子育て環境、交通の便、そして地域との関わりなど、いずれも生活に直結する重要なことばかり。「楽ちの」では、先に挙げた三者や、提携する就職支援会社である㈱ミットが連携し、移住希望者の方ひとりひとりの相談に対応しています。茅野市の魅力はもちろん、冬の寒さや交通の状況など、事前に知っておいていただきたい内容もお伝えします。

また、市内で現地見学ツアーを実施したり、首都圏・中京圏での移住セミナー等にも積極的に参加しています。特に、マイクロバスに乗って市内の様子をご紹介しながらさまざまな物件をご案内する「物件見学ツアー」には、毎回多くの方にご参加いただいています。



↑ 物件見学ツアーの様子。移動中の車内ではスタッフがガイドとなり地域の情報をお伝えします。全国的に知名度の高い御柱祭の話題には、みなさん興味津々！

特集 移住してよかった、茅野市に。



↑ 8月に行った物件見学ツアーでは夏野菜の収穫体験も行いました。ハケ岳を望む広い畑に、参加者のみなさんは大歓声！袋いっぱいの新鮮野菜を持ち帰りました。

カフェで気軽に情報交換 楽ちのステーション

平成21年の発足以来、「楽ちの」との関わりの中で実際に移住された方はこれまでに79組。それぞれに、ハケ岳山麓での暮らしを楽しんでいます。そんな「先輩移住者」のお話を気軽に聞ける場として、「西尾珈琲」を含む6つのカフェを「楽ちのステーション」としてご紹介しています。もちろん、地元の方も大歓迎！移住者の方からは、外から見た茅野市のすばらしさや驚きを、地元の方からは、もともと奥深い魅力や知恵を、ぜひ語り合ってみてください。どちらの方にも「茅野市に暮らしあわせ」をこれまで以上に感じていただき、すてきな化学反応を起こしていただきたいと思います。

「楽ちの」では今後も、私たちのまちと未来の市民のみなさんとの縁を大切に結び、元気なまちづくりのお手伝いをしていきたいと考えています。

物件見学ツアー等のスケジュール（今年度実施）

4月22日(土)	ふるさと暮らしセミナー「私が茅野市に移住を決めた理由」	ふるさと回帰支援センター
5月20日(土)	春の思いっきり物件見学ツアー	
5月21日(日)	エゴマ料理教室	
7月 8日(土)	働く世代、子育て世代のための ちのU・Iターンツアー	
8月26日(土)	夏野菜の収穫体験と物件見学ツアー	
9月10日(日)	ふるさと回帰フェア2017出展 東京国際フォーラム	
10月21日(土)	秋の移住者交流BBQと物件見学ツアー	
■以下、予定		
1月21日(日)	JOIN移住・交流&地域おこしフェア出展 東京ビッグサイト	
2月17日(土)	冬の物件見学ツアー	

楽ちのステーション

	古民家を改装してオープン 人と人をつなぐ まちづくりカフェ まっさんち 所在地：茅野市泉野6102 ☎0266-55-6377 http://www.massanchi.jp		天然酵母パンと自家焙煎コーヒーと 森の香りに包まれた高原のカフェ カフェ 午後の森 所在地：茅野市北山3429-1 (緑の村入口) ☎0266-68-3455 http://www.gogonomori.com
	自然の中で味わう薫り高い珈琲と おいしいランチ ワンちゃんも大歓迎！ Pop's Cafe (ポップズカフェ) 所在地：茅野市玉川11400-228 ☎0266-79-6220 http://www.popscafe.net		湯川温泉『河童の湯』の目の前、 自家焙煎珈琲が楽しめるお店 西尾珈琲 所在地：茅野市北山1224-6 ☎0266-75-2395 http://www.nishiocoffee.com
	コーヒーで旅人を癒やすオアシス のようなカフェ cafe DESERT MOON 所在地：茅野市豊平4923-2 ☎0266-72-8870 http://cafe-desertmoon.com		お茶でも飲みながら、情報収集 & 交換しませんか?! 茅野茶輪たてしな日和 (ちのさわ たてしなびより) 所在地：茅野市北山4035-65 ☎0266-55-3365 http://tateshinabiyori.com/

問 観光まちづくり推進室 移住推進係 ☎72-2101 (内線461)